

## 小金井市市民参加推進会議（第68回）次第

日時 令和6年2月16日（金）午後6時30分から

場所 小金井市役所本庁舎第1会議室

- 1 若者討議会について
- 2 今期の提言に向けて
- 3 次回推進会議の開催日について

### ■配布資料

- 資料1 意見・提案シート
- 資料2 若者MIRAIトークについて
- 資料3 若者の市政参加に向けた今後の取組の方向性
- 資料4 第9期市民参加推進会議行程表

### ■参考資料

- 若者MIRAIトーク実施報告書
- 若者MIRAIトークアンケート実施報告書

# 意見・提案シート

◆推進会議の検討内容（今回・次回以降）についてご意見・ご提案がありましたら、以下にご記入の上、企画政策課にご提出ください。次回開催の1週間前までに届いたものは、推進会議で資料として配付します。

以下「若者MIRAI」を聴いて感じたこと、思ったことに基づいた提案・意見です。

◎<sup>現在</sup>地域活動に参加する市民は限られた人になってます。この中、アゲが情報集約（発信の方法や、メディアの参加、SNSの活用とネット制度の誘導など）実用度の高さ提案は興味深いものがいた。

◎小金井市に不足の事多く、的確に指摘しているのを感じています。また、若者から見ると本市の成人市民の至らぬ点を分析（批判的）意見を頂ければ嬉しいです。例えば、市政への関心の低下（投票率、低いアゲ回答率）、最新技術の導入遅延（市民生活への生成阻）、異常な時間のかかり政策決定（市議会と合意）など。これらが、本市に住み続けたいという意欲に影響しているから。

◎多世代に課題と理解してもらい参加と得るため、若くは成人教育が重要だ

提出日 2023 年 12 月 23 日

氏名 坂野 晴

と思っております。学校教育に過度に依存しない、また「わがやしろ」と言われる公民館活動以外の様子を考慮して欲しいからです。

※原文のまま配付しますので、氏名についても公開の対象となります。無記名の場合は参考資料として委員に配付し、インターネット等での公開は行いません。

(送付先)

小金井市企画財政部企画政策課

〒184-8504 小金井市本町6-6-3 連絡先：042-387-9800

FAX：042-387-1224 E-mail：s010199@koganei-shi.jp

〈裏面に続く〉



◎ 市の課題が大きな問題であればあるほど、「市民」という名の下での  
提言活動が現われ、時には市民全体があるかのように備前される場合も  
あり得る。これを避けるため市民参加に対するリテラシーを  
打は養う手立てを若者から要望しても提案に欲しむべき  
(推進会議の視点から)

◎ 子どもは家庭に育つ社会に出る。「市民一人」ではなく「地域」  
でもなく「家庭」という単位で市民参加することを考えて下さい。

◎ 子ども居場所の一番は「家庭」です。他の施設にあまり  
期待している方が良ないのでないでしょうか。

◎ 市民は、職場や趣味グループやSNSを通じて、市外も広い「地域」  
につながっています。これを前提に、「市民参加」の外延(範囲)を  
見直し、地理的な制限にとわれない小舎「市民」の育成を目指  
して下さい。

# 若者MIRAIトーク (若者討議会)

について

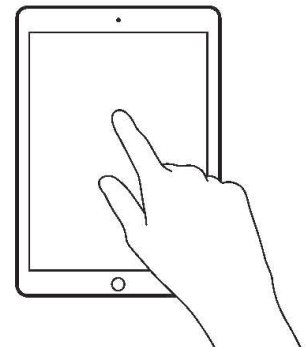


第68回市民参加推進会議 資料2

## 若者MIRAIトークって？(おさらい)

---

- 内容 若者が「まち」について若者目線で考えるワークショップ
- 対象 市内在住・在学・在勤の若者(18才～39才)
- 募集人数 30人
- 募集方法 無作為抽出・公募
- 場所 小金井市市民会館 萌え木ホール
- 報酬 図書カード2千円分/1回



## 第66回市民参加推進会議にて

### 若者MIRAIトーク(若者討議会)の方向性・テーマについて

案①「市民参加に資する効果的な手段」について若者目線で考えてみよう

例) デシデム、リキタス等

案②「市民参加に資する効果的な手段」について若者目線で考えてみよう

例) 5年後も住み続けたいまち、実現には何が必要か、できることは何か

委員意見

案①と案②のハイブリッド(議論のしやすさを重視)

## 若者MIRAIトーク 運営支援委託

令和5年7月中旬	公募型プロポーザル開始
令和5年8月	資格審査・1次審査・2次審査
令和5年9月	事業者決定



アビームコンサルティング株式会社



## 若者MIRAIトークの背景

これまで

市民参加機会の整備・拡充

課題

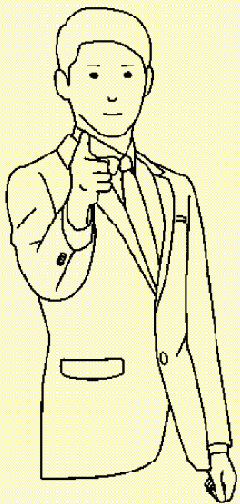
若年層の市民参加率  
市民参加する層の固定化

ねらい

市政に興味を持つきっかけ  
市・まちを知ってもらう  
継続的な市民参加へ



## 若者MIRAIトークの目的

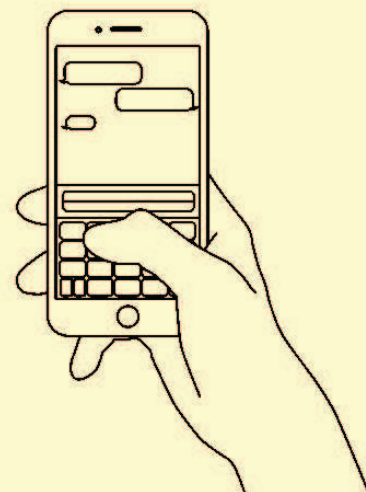


- 市政に積極的に関わっていない層にアプローチ
- 若者が若者の目線で小金井市や地域課題について考える
- 小金井市の未来を「自分事」として考える
- 小金井市や市政、地域に関心を持つきっかけづくり

## 若者MIRAIトークの工夫

---

- 申し込み、事前・事後のアンケートはLogoフォーム(スマートフォン等から回答)
- 当日は飲み物・お菓子などを用意、和やかな雰囲気
- 各グループでリーダーを設定
- グループ内でのコミュニケーション手段としてLINEオープンチャットを活用



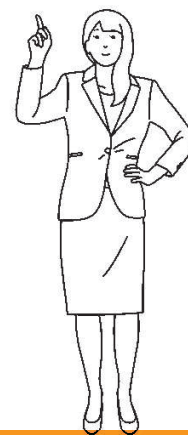
## 募集期間について

### 募集期間

- 無作為抽出枠 10月4日～10月20日
- 公募枠 10月4日～10月20日
- 追加募集 10月23日～10月30日

### 人数

- 総数 28人
- 当初募集 18人
- 追加募集 10人



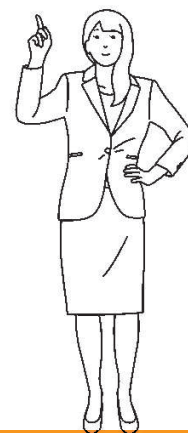
## 参加者内訳について

### 募集枠別

■ 無作為抽出枠	7人
■ 公募枠	21人

### 男女比

■ 男性	19人
■ 女性	9人
■ そのほか	0人



ワークショップの様子・アンケート集計結果等について



**アビームコンサルティング株式会社** より

ご報告いたします！



若者の市政参加に  
向けた今後の取組  
の方向性

## 課題 ～全体像～

- 前章で、市政参加意識に対してポジティブな意見が得られた一方で、課題が判明。
- 「情報発信における課題」「市民参加機会の課題」「今後につなげる方策の課題」の3点が挙げられます。

情報発信における課題

市民参加機会の課題

今後につなげる方策の課題



✓市からの情報が市民に対して、効果的に届いていない課題が存在

✓市民参加機会を経験してもらえない検討が必要

✓市民参加のきっかけを審議会等への参加につなげる検討が必要

# 課題その1

- 参加には、大学からのお知らせ・無作為抽出の通知が多い一方で、市からの情報が市民に対して、効果的に届いていません。
- 市民参加する上で、情報が届けられていないと思われる項目の回答が多く、また、今回の参加のきっかけを見ても、能動的に情報を収集して参加した方は限定的であり、情報発信手法の工夫が必要です。

## 事後アンケート 市民参加する上での課題

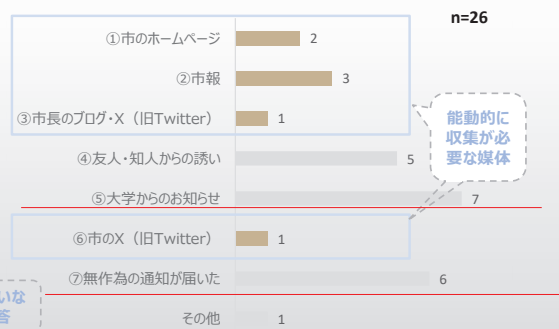
✓ 市民参加する上での課題について、「**⑦取組の情報が得られない**」が11件であり回答数は最も多かった



情報が届けられていないと思われる回答

## 事前アンケート 今回の参加のきっかけ

✓ 能動的に情報収集する必要がある「**①市のホームページ**」「**②市報**」「**③市長のブログ・X (旧Twitter)**」からの参加は**いずれも少なかった**

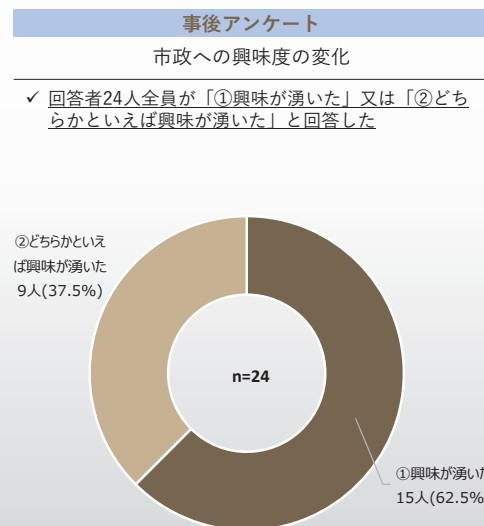
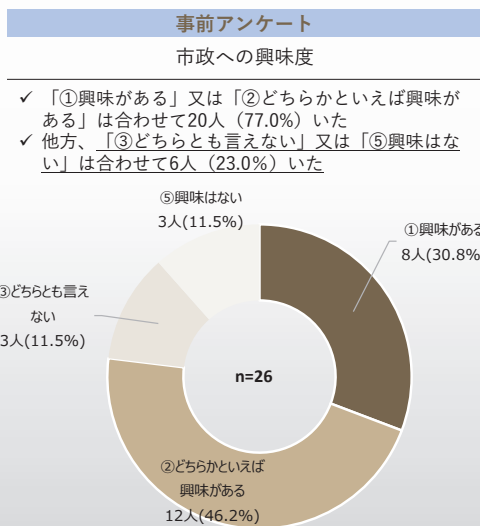


能動的に収集が必要な媒体



## 課題その2

- 事前アンケートでは、市政への興味度について、約2割の方が、どちらとも言えない又は興味がない方でした。
- しかし、参加後のアンケートにおいては、市政への興味が増大していることから、若者自身が市民参加について考え、取り組むきっかけづくりが必要です。



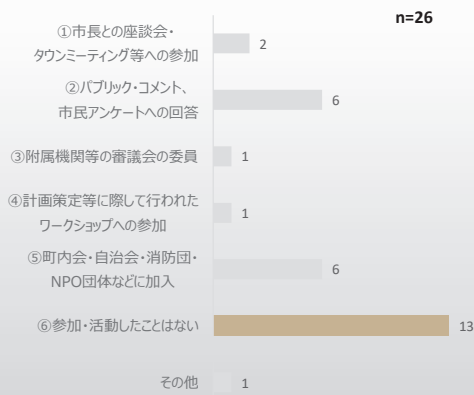
### 課題その3

- 事前アンケートでは、半数の人が、市民参加したことがない方でした。
- しかし、参加後のアンケートにおいては、次年度以降の市民参加に対して前向きな意見が得られていることから、市民参加のきっかけを促進していく取組が必要です。

#### 事前アンケート

現在の市民参加状況（過去も可）

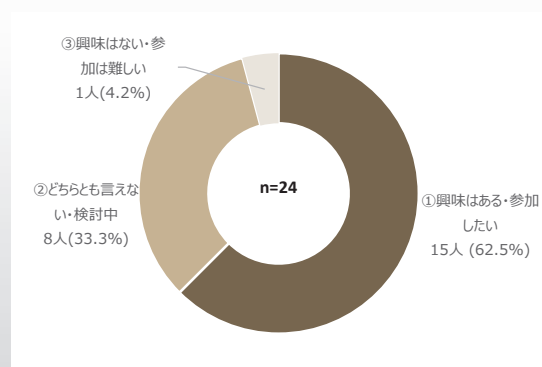
- ✓ 市民参加の状況について、「⑥参加・活動したことはない」が13件であり回答数は最も多かった



#### 事後アンケート

次年度以降の各種市民参加機会への参加意向

- ✓ 15人 (62.5%) が「①興味はある・参加したい」と回答した



## 今後のアクション（1/4）～全体像～

- 見えてきた課題を踏まえ、今後のアクションとして若者世代に市民参加の機会を「①知ってもらう」「②経験してもらう」「③審議会等へ参加してもらう」といった要素を重視し取り組む。

市民参加の機会を若者に、

①知ってもらう！



- ✓ 若者世代へ積極的に情報発信し、市民参加の機会を届ける

②経験してもらう！



- ✓ 市政に対して興味を持つことで、市民参加へのきっかけをつくる

③審議会等へ参加してもらう！



- ✓ 市民参加のきっかけづくりを促進し、審議会等へ参加してもらう

## 今後のアクション（2/4）～①知ってもらおう！～

- アンケート結果から、特に20代の参加のきっかけとなったのが、大学を通じた広報活動でした。
- また、すべての活動が参加のきっかけともなっているため、今後の広報活動も多様なチャネルを用いて実施していきます。

### 1 市政参加の機会を知ってもらう！

- ✓ 若者世代へ積極的に情報発信し、市民参加の機会を届ける。

#### 大学等への周知

20代の参加者の半数以上が、若者MIRAIトークへの参加のきっかけとして大学からの案内と回答。市の主催するイベント等を若者向けに周知する際は大学を通じた広報活動を積極的に行う。

#### 無作為抽出の強化

今回の参加者でも市政に関する情報を取っていない層もあり、無作為抽出による市からの通知が参加のきっかけとなった対象者も多かったことから、更に無作為抽出の積極的な実施を検討する。

#### 多様なチャネルでの周知

今回活用したチャネルすべてで参加のきっかけとなっていることが確認できたため、今後もMIRAIトークで採用した市報・HP・SNS等の多様な手段での周知を引き続き取り組む。

## 今後のアクション（3/4） ～② 経験してもらおう！～

- アンケート結果から市政へ興味を持つきっかけとなったのは、市民参加の経験でした。
- 長期総合計画やみんなのタウンミーティング等、様々な市民参加の機会検討を行います。

### 2 地域や人とのつながりができること・市政に関わることを経験してもらおう！

- ✓ 市政に対して興味を持つことで、市民参加へのきっかけをつくる。

#### 長期総合計画策定

令和6年度に長期総合計画の策定を進めるにあたって、若者が地域の人と一緒に  
市政の未来を考える機会とできるよう運営する。

#### みんなのタウンミーティング

市でどのような取り組みがされているか知り、自分の考えや意見を直接市長に届けることが  
できる機会を一層活用してもらえるよう周知活動に努める。  
オンラインでの開催もあるため多様な市民の参加が可能。

#### 各種市民参加の機会

各種計画策定に伴うWS等、市民参加機会を拡充する。

## 今後のアクション（4/4） ～③ 審議会等に参加してもらう！～

- アンケート結果から、市民参加した前後で、変化があることがわかった。市民参加をすることで、市政への興味が向上することが分かりました。
- 若者討議会のアンケート結果等を全庁へ周知、全庁をあげて様々な分野の各種市民参加機会を拡充し、継続的な②のアクションの取り組みが必要で

### 3 審議会等へ参加してもらう！

✓ 市民参加のきっかけづくりを促進し、審議会等へ参加してもらう。

#### 審議会等委員への参加

若年層の審議会等委員の年齢構成が、他の年齢層に比べて低くないようになる。

#### 地域活動への参加

身近な地域活動への参加のきっかけを作り、地域やひとつながりを広げるにより、市政参加の意識を醸成する。

第9期市民参加推進会議行程表

	第8期推進会議行程表		第9期推進会議行程表（予定）
1回目（第58回） 令和2年7月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱状の交付、正副委員長の互選</li> <li>・市民参加条例の概要説明</li> <li>・市民参加条例運用状況等（附属機関の委員等）</li> <li>・市民参加の事例紹介（小金井市、他市）</li> </ul>	1回目（第65回） 令和4年12月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱状の交付、正副委員長の互選</li> <li>・市民参加条例の概要説明</li> <li>・市民参加条例運用状況等（附属機関の委員等）</li> <li>・第9期市民参加推進会議の議題について</li> </ul>
2回目（第59回） 令和2年10月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加の理想像・目指す姿について</li> <li>・課題と解決策の洗い出し</li> </ul>	2回目（第66回） 令和5年7月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加条例運用状況等（附属機関の委員等）</li> <li>・第9期市民参加推進会議の議題について</li> <li>・若者討議会について</li> </ul>
3回目（第60回） 令和3年4月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題と解決策の洗い出し</li> <li>・提言に向けた検討</li> </ul>	3回目（第67回） 令和5年12月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者討議会について</li> </ul>
4回目（第61回） 令和3年7月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加条例運用状況等（附属機関の委員等）</li> <li>・提言に向けた検討</li> </ul>	4回目（第68回） 令和6年2月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者討議会について</li> <li>・提言に向けた検討</li> </ul>
5回目（第62回） 令和4年2月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提言に向けた検討</li> </ul>	5回目（第69回） 令和6年5月予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提言に向けた検討</li> </ul>
6回目（第63回） 令和4年4月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提言に向けた検討（提言文面の確認）</li> </ul>	6回目（第70回） 令和6年8月予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加条例運用状況等（附属機関の委員等）</li> <li>・提言に向けた検討（提言文面の確認）</li> </ul>
7回目（第64回） 令和4年6月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加条例運用状況等（附属機関の委員等）</li> <li>・提言に対する市長意見について</li> <li>・第8期のまとめ</li> </ul>	7回目（第71回） 令和6年11月予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提言に対する市長意見について</li> <li>・第9期のまとめ</li> </ul>